



3月例会のお知らせ

「3.1 独立運動100周年から考える」

3月10日(日)

午後2時~4時

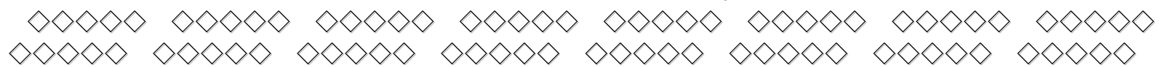
団地住民センター

講師 後藤 守彦さん

資料代 200円 (高校生以下は無料)

「3.1 独立運動」とは？

当時日本の統治下にあった朝鮮各地で1919(大正8)年3月1日に全土的な抗日・独立運動が行われました。民衆が太極旗を振りつつ「独立万歳」と叫びながらデモ行進をしたことから「万歳事件」とも呼ばれます。ソウル中心部のタプコル公園で「朝鮮独立宣言書」が読み上げられました。約三カ月の間、全土で展開されましたが日本軍の苛烈な弾圧で多くの犠牲者が出ました。



「私たちが新しい道政をつくる」

4月7日投票の北海道知事選で市民と野党の共闘が成立

統一候補として石川知裕(いしかわ・ともひろ)氏の擁立で合意

2月8日、歴史的な記者会見が行われました。北海道知事選で市民と野党の共闘が成立し、立憲民主、国民民主、共産、社民の各立憲野党と戦争をさせない市民の風の5者が石川知裕氏の擁立を発表し、同席した石川氏は「市民と野党の統一候補」としての出馬表明を行いました。

その政策の骨子は、①憲法9条改定に反対、②貧困・格差をなくし福祉・教育の充実をはかる、③一次産業、中小企業を大切にする、④原発のない北海道、再生可能エネルギーで地域づくりをすすめる、にあります。特に焦点となっている「カジノ誘致反対」「鉄路を守る」「脱原発」について合意したものです。

首相官邸に向けてばかりの自公道政を転換、「市民と野党の共闘」を勝利させることは、新しい時代を切り拓くこととなります。2月23日(土)には、石川氏と市民団体の政策協定調印式が札幌で行われました。



訃報 1月17日、西の里・虹ヶ丘憲法9条の会前事務局長であり市民連合北広島前事務局長の林正巳氏がご逝去されました。林氏は、憲法9条の改憲を許さない、市民と野党の共闘に全力をあげて来られました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

地球上のすべての核兵器の廃絶をめざして

「平和のつどい」が開かれ、ヒバクシャの方の体験と「高校生平和大使」のお話を聞きました。

2月3日「北広島原水協」が主催、40人の市民が参加

北広島市の原水爆禁止協議会が「平和のつどい」と総会を市内で開きました。この日、40人を超える市民が参加しました。

「つどい」のオープニングは人見哲哉さん（同会事務局次長）がキーボードを使ってピアノ演奏、平和の歌など素敵な演奏を聞かせてくれました。

最初は、北海道被爆者協会の金子廣子さんが「家族の被爆と私のあゆみ」を語っていただきました。5歳の時に広島市で被爆した金子さんは、「計り知れない苦しみを背負い続けて生きてきた。二度と核で苦しむ人をつくってはならない」と語ります。4人の姉と1人の兄の末っ子でした。その日「暑い日だ」と父が雨戸を開けた瞬間、ガラス破片が飛び散りました。家の前に大きな穴が開きテントが並びました。その父は5年後に亡くなり、私たちは長姉を頼って北海道へ、母は住み込みで働き、以降自分も働き続け、夜間中学に通いました。自分が「ヒバクシャ」であることは夫にだけは話してきました。東日本大震災とフクシマの原発事故で子どもたちの甲状腺の異常が報じられたことで、封印してきた自分の被爆のことを語り始めたとのことです。「戦争はだれもが不幸になる。絶対してはいけない」との金子さんの言葉を胸に刻みました。

続いて、2017年に高校生平和大使に選ばれ昨年ジュネーブの国連代表本部へ核兵器廃絶高校生署名を届けたり、韓国を訪問するなど平和活動に取り組んでいる室蘭栄高校の鈴木結理さんがお話されました。高校生1万人署名活動は20年間で22万筆が国連へ届けられ、国連では永久保存されているそうです。

毎年行われていた国連での平和大使のスピーチが今回見送りになったことはとても残念だったと話しました。スイスや韓国の若者との交流などで日本の平和活動が理解されないこともあったとのこと、道内でも札幌だけでなく北見や函館などにも出かけて署名活動をしているそうです。

戦争体験を伝えてくれた曾祖父が亡くなり、それを伝え継ぐ若者の使命として平和活動にやりがいを感じていると話してくれました。たんたんとお話される鈴木さんに、会場から大きな拍手が送られました。しっかりと語り口の高校生で、素晴らしい未来を感じさせてくれました。

□□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□

◎3月の行動 「9の日行動」・「19の日行動」を行います。

いずれも午後1時半、JR北広島駅西口です。

「スタンディング」、チラシの手渡し、署名のお願いなど、皆さん思い思いのやり方で続いています。暖かくなってきました。皆さんのご参加をお待ちしています。

◎お知らせ 市民の戦争体験を伝える「バトンタッチ」第8集が刊行。13名の市民の方の玉稿と「旧陸軍北広島通信所シンポジウム」の記録を掲載。頒価300円。

◎「平和五七五」句集（第2集）を発行。（北広島九条の会灯火会）頒価300円。

申込は、恐神（おそがみ）さん ☎FAX 3 7 7 - 6 2 7 8 へどうぞ。

◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇ ◇◇◇◇

◎募金のお願い 当会は会員制をとっていません。会の活動は皆さんの浄財が頼りです。

是非ご協力を。 郵便振込み口座・北広島九条の会 0 2 7 9 0 - 9 - 6 5 3 8 4